

国見岳遭難者発見に関する内部資料の 報道機関への誤送信について

八代市では、令和4年8月17日(水)に国見岳遭難者発見に関する内部資料を、八代記者クラブに誤ってFAX送信しました。

誤送信に気付き、関係者及び八代記者クラブに加入している報道機関への当該資料の破棄の依頼とお詫びを行いました。今後、このような事案が発生しないよう、再発防止に努めてまいります。

1. 経緯

8月17日(水)に、八代広域行政事務組合消防本部より国見岳遭難者発見に関して、救急・救助出場事案速報(消防本部 内部資料)がメールで届きましたが、本課職員が報道資料と誤認し、八代記者クラブに加入している報道機関に対しFAXで送付いたしました。この資料には、要救助者の氏名・生年月日・年齢・住所・連絡先、通報者と発見者の氏名・連絡先が記載されています。

2. 対応

- ・通報者及び発見者に対し、電話で経緯の報告とお詫びを行いました。ただし、現時点では要救助者との連絡はとれておりません。
- ・八代記者クラブ加入各社へ電話で誤送信のお詫びと当該資料の破棄を依頼しました。
- ・今後、個人情報の取扱いには十分注意し、適切な対応を行うよう再発防止に努めてまいります。